

平成 21 年 7 月 27 日に群馬県館林市で発生した突風について
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

7 月 27 日 14 時過ぎ、館林市成島町付近から細内町付近にかけて、突風によると思われる住家損壊等の被害が発生しました。

本日 (27 日)、前橋地方気象台は職員を気象庁機動調査班として派遣し、現地調査を実施しました。

これまでにわかった結果は下記のとおりです。

また、明日 (28 日)、前橋地方気象台及び気象研究所の職員を気象庁機動調査班として派遣し、引き続き調査を実施します。突風の強さなど、詳細についてはまとまり次第公表します。

記

○突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻と推定しました。

(根拠)

- ・ 被害の発生時刻に被害地付近を活発な積乱雲が通過中であった。
- ・ 14 時 10 分頃、被害地付近で漏斗雲を撮影した映像や目撃証言があった。
- ・ 被害地付近を、ものを巻き上げながら東に移動する渦の目撃証言があった。
- ・ 被害は、概ね帯状に分布していた。

なお、千代田町、邑楽町でも突風によると思われる被害があり、明日調査を行う予定です。

本 件 の 問 い 合 わ せ 先
前 橋 地 方 気 象 台 防 災 業 務 課
電 話 0 2 7 - 2 3 1 - 1 4 0 4
(夜間問い合わせ先) 技術課
電 話 0 2 7 - 2 3 1 - 2 2 3 7